

健診結果説明会（若林区・ニッペリア仮設団地）が行われました

5月29日（火）、仙台市若林区ニッペリアの仮設団地にて、被災者健康診査結果説明会（第6回）が行われました。我々の予想を超える30人以上の皆様にご参加いただきました。こんなにも沢山の皆様に集まっていたただけなのは、住民の健康への関心の高さはもちろんのこと、若林区家庭健康課の保健師さん達の日頃の活動の結果に加えて、自治会長さんのご尽力等、関係者の皆様の日頃の努力によるものと、ただただ感心するばかりです。

地域保健支援センターからは渡邊崇医師が出席し、結果の説明を行いました。医師、歯科衛生士、保健師、栄養士への個別相談でも多くの皆様から相談を受けました。日頃病院に行くのは躊躇するが、ちょっとしたことで相談してみたいという場合にはとてもよい機会です。この結果説明会以外でも、若林区家庭健康課の保健師さんが日頃、仮設住宅を巡回したり、相談窓口もありますので、被災者の皆様には積極的にご利用いただきたいと思います。

この説明会は、2月に実施された被災者健診についての結果説明会を、自治会、若林区役所家庭健康課と共同で行っているものです。被災者健康診査は東北大学と仙台市との協定に基づいて実施されています。

（公衆衛生学分野・中原篤史）

